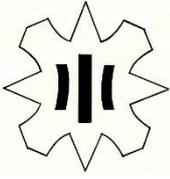


学校だより



せせらぎ

Well-being



令和5年11月号

山中小学校長 尾崎 純子

「やってみよう 山中小! 自分に挑戦!」

10月31日 爽やかな秋晴れの下、マラソン大会が行われました。走るのが苦手な子もいますが、「最後まで走る」など自分自身の目標をもち練習に取り組んできました。昨年度はあきらめて最後歩いていた子が、がんばって走り切る姿や、大きな声をだして互いに応援しあう姿に、胸が熱くなりました。



以前出会った中学校陸上部監督で、「長距離は心で走る」とおっしゃった方がいました。まさに、自分に負けないで、最後まで粘り強くがんばることの大切さを、子どもたちが学んでくれていたら嬉しいです。

大会の上位入賞者は、先日コドモンでお知らせした通りです。学校だけでなく、お家でも練習していた子がいると聞きました。結果くやしい思いをしたかもしれませんが、目標にむかって努力できることは、素晴らしいことです。子どもたちには、これからも人と比べるのではなく、自分自身の目標を持ち粘り強くがんばってほしいと思います。

2学期の行事が一つ一つ終わり、今学期もあと2か月ほどになりました。日々の教育活動の中で、少しでも子どもたちが意欲をもって取り組んでいけるよう、考えていきたいと思います。後期児童会のリーダーも決まりました。子どもたちが「自分から動く」ことができるように、職員みなでサポートしていきます。

秋のバス遠足、自主プラン(10月20日)

- ・1、2年生 松島水族館
- ・3、4年生 小松サイエンスヒルズ
- ・5、6年生 福井 大野市自主プラン

お天気には恵まれませんでしたでしたが、それぞれが目的をもち活動してきました。有意義な一日となりました。



150周年記念講演会（10月25日）

講師 ツエーゲン金沢 廣井友信氏 演題 「わくわくを探そう」

児童が書いた廣井さんへのお礼の手紙より

- ・全力でがんばって、あきらめないで最後までがんばることが大事だとわかりました。（1年）
- ・今ぼくはサッカーをしています。廣井さんのしてくれたお話でもっとがんばろうと思いました。今日はありがとうございました。（2年）
- ・わたしは「ゆめどろぼう」をよくしちゃってました。ゆめどろぼうをしないようにしたいです。自分もサッカーをなっているの、やる気がでました。（3年）
- ・とくに楽しかったのが、質問コーナーです。いろんなことを聞かせてくれてありがとうございました。廣井さんの夢をあきらめたことがないのが、すごいと思いました。（4年）
- ・今日の講演会や給食、サッカーなどを教えていただきありがとうございます。ぼくが講演会で一番心に残ったのは、行動することです。ぼくはいつもはずかしいや失敗したらどうしようと思ってしまう、自分から行動しようと思えないのですが、廣井さんは行動して夢をかなえていたので、自分から行動することは大切だとわかりました。これからは自分から行動したいです。（5年）
- ・廣井さんのお話を聞いて、失敗をおそれず何ごとにもチャレンジしていこうと思いました。わたしはふだん授業であまり手を挙げないのですが、後々こうかいですと思いました。まちがいを言ってもはずかしくなんかない「それはかんちがい」心強い言葉で、わたしはこれから自信をもって手を挙げようと思いました。（6年）

「うごけば動く！行動あるのみ」私自身はこの言葉が印象に残りましたが、上に記したように子どもたちはそれぞれにお話を受け止めていました。特に5年生は講演会のあと、廣井さんがいっしょに給食を食べる午後のサッカー教室にも快く参加して下さったことで、一人ひとり言葉があふれてくるように、表現していました。子どもたちが書いた手紙は全員分郵送しました。廣井さんからは「子どもたちと時間を過ごすことができ本当に楽しかったです。嬉しい感想を書いてくれる子もたくさんいて励みになりました。」と、学校にお礼のメールを送って下さいました。貴重な機会をいただき、感謝しています。



10月24日

NASA ジョージ氏

5、6年生対象講演会
今年の秋は、さまざまな学びの機会を与えられています。ジョージさんからは、子どもたちの視野を広げ、未来に目を向けるお話をしていただきました。

